

平成 26 年 9 月 19 日

全国医療ソーシャルワーカー協会会長会の皆様

広島県医療ソーシャルワーカー協会
会長 平 田 正 彦

広島市で発生した土砂災害の被災者支援について（ご報告とお願い）

9 月も半ばに入り朝晩は凌ぎやすくなりましたが、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より会長会では皆様にご大変お世話になっておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、報道などご存じのように、8 月 20 日未明、広島市を襲った集中豪雨により、同市安佐南区並びに安佐北区で大規模な土砂災害が発生し、死者、行方不明者 70 名以上の大惨事となりました。

お亡くなりになられた方々にご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された方々並びに多くの関係の方々に心よりお見舞い申し上げます。

また、既に多くの協会の皆様よりお見舞いや励ましのお言葉を頂戴し、心より感謝申し上げます。

幸い当協会員及びその家族について、今のところ被災した等の連絡はなく、附近の医療機関に冠水や停電などみられましたが、それ以上の大きな被害はありませんでした。

まず、被災された方々への支援活動について報告致します。

今回の集中豪雨は広島市西部から北部にかけての狭い範囲を襲い、広島市安佐北区内では 1 時間雨量 130 ミリを観測しました。元々広島県は平地が少なく、人口が集中する広島市周辺の山々は、傾斜地の殆どを住宅地として開発されています。故に局所的とはいえ人口が多い地域での災害となり、発生直後は情報が交錯、混乱し、行方不明者が確定するまでかなりの日数を要しました。

既に発生から 4 週間経過し、避難指示等の解除、鉄道の運転再開、小中学校の授業再開、一部避難者の公営住宅への転居など、徐々に復旧に向けた動きが加速しております。一方で、いまだ数百名の住民が避難所におられ、土砂やがれきの撤去は進んでいないのが現状で、今後も多くの支援を必要としています。

こうした状況を踏まえ、今後の被災者支援について広島県社会福祉士会の呼びかけで、広島県精神保健福祉士協会と当協会の 3 団体で協議の場を持ちました。その結果、3 団体合

同の支援チームを構築し、広島県災害復興支援士業連絡会に加入する専門職と共にボランティア活動を行うこととなり、現在具体的な準備を進めております。

この広島県災害復興支援士業連絡会は、3年前の東日本大震災を経緯に、県内の「士業（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、介護福祉士会、技術士会、行政書士会等）14団体で構成される復興支援に関する連絡会で、災害が発生した際に各会が専門性を発揮し合同で被災者の支援を行う会です。既に連絡会は災害発生時に召集され、活動計画を検討しております。

現在被災地には様々なボランティア、団体、機関等が支援に入っていますが、この連絡会は、行政からの依頼・認可を受けており、複数の専門職がチームを組んで数週間～数ヶ月は避難所の「よろず巡回相談」を行う予定です。避難先が広域化しておりますので、随時巡回相談活動を行うことも検討しています。現在3団体で協会員から、参加者を募っております。

幾つかの協会の皆様から、直接的な支援の必要があれば協力いただける旨のお言葉を頂いておりますが、まずは先述の活動を県内3団体で行ない、その経過で新たな人手が必要な際はお声掛けさせて頂きたいと思っておりますので、その節は何卒よろしくお願いいたします。

義援金について、全国からお問い合わせを頂きながら、対応が遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。皆様方からお預かりした義援金は当協会で責任を持って取りまとめ、受付団体を通じ、被災者支援に充てさせていただきます。

会長会の皆様には、既にそれぞれの立場、方法で支援・実行されておられるとは思いますが、今一度ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【 振込先 】

ゆうちょ銀行からの入金

銀行名	ゆうちょ銀行	記号	15170	番号	57026351
名 義	広島県医療ソーシャルワーカー協会				

他銀行からの入金（金融機関コード9900）

店名	五一八（ゴイチハチ）	記号	518	番号	5702635
名 義	広島県医療ソーシャルワーカー協会				

*必ずお振込者名をご記入下さい。

なお、当協会は11月に開催予定の中国地区医療社会事業大会の準備等により、今後報告やお礼が大幅に遅れることがあるかと思っております。ご理解頂きますよう申し上げます。